



外国出張報告書

平成 28 年 2 月 23 日

1. 出張国名 マレーシア
2. 出張月 平成 27 年 12 月～平成 28 年 1 月
3. 出張目的 マレーシア・フタバガキ択伐林業の持続性評価に関わる実生の生残調査
 とデータの取りまとめ：C

4. 成果の概要

セラヤ (*Shorea curtisii*) を苗畑で生育させ、その死亡率測定結果をまとめた。また、種子の重さは死亡率に有意な影響を与えておらず、遺伝的に同一のクラスターに属する親の組み合わせによる実生の死亡率が高いことが明らかになった。既存のゲノミック SSR プライマーを *S. leprosula* 個体で増幅を確認したところ、5 プライマーでヌル対立遺伝子が確認された。また、1 月に開催する FRIM との合同セミナーの準備作業を行った。